

KIBIT+ Mekiki

医学専門情報をAIが解析し、自動仕分け 文書管理・書類審査にかかる多大な労力・コストを削減

「KIBIT Mekiki」は、自社開発のAIエンジン「KIBIT」を用いて、医療・医学専門情報の自動的な仕分けを行うシステムです。疾患情報や特許情報、薬剤の安全性情報・競合品情報、営業・広報関連文書などをはじめとする専門性の高い情報を、目的に応じて検出・分類・審査します。

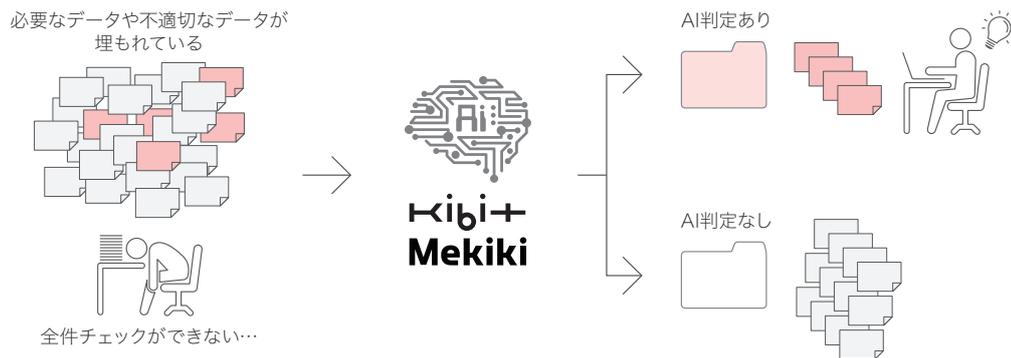
製薬企業では、臨床開発・薬事申請・品質管理などの業務における厳格な基準に基づく医療専門情報の取り扱いに加え、「医療用医薬品の販売情報提供活動ガイドライン」に則ったプロモーション活動の監督指導など、文書管理・審査業務に多大な労力とコストをかけています。KIBIT Mekikiは、AIが膨大な文書データをモニタリングし、審査対象とすべき文書を自動的に抽出。大幅な業務効率化と審査基準の標準化、作業時間・作業負担削減を実現します。仕分けの区分はユーザーが目的や必要に応じて自由に設定でき、文書ファイル・電子メール・スライドファイルなど、どのような形式でも可能です。専門用語や業界特有の分類・管理基準にも対応しています。



- 膨大なデータをAIが解析し、目的に応じた仕分けを実施
- 網羅的・客観的な解析により、確認漏れを防止でき、必要な書類のスムーズな検出が可能
- 審査にかかる作業工数・作業負担の大幅な削減を実現

KIBIT Mekikiの特徴

- 膨大な文書データのモニタリングをAIが網羅的に行うことにより、確認漏れや見落としを予防します。
- 標準化された基準に基づき、AIがチェックすべきデータとチェックの必要のないデータを明確に区分。人がチェックすべきデータの確認に注力することで、作業時間・負荷を大幅に削減できます。
- 日報確認、規制・コンプライアンス対応、問い合わせメールの自動分類、社内文書管理など様々な用途で活用できます。



KIBIT Mekikiの使用イメージ

メールの仕分け(外部情報)



日報の仕分け(ガイドライン対応)



「KIBIT Mekiki」に読み込ませたデータをAIが解析し、ユーザーの設定した基準に従って、基準に合致するもの・合致しないもの・どちらの可能性もあるものに分類。各分類カテゴリを、さらに階層化して仕分けすることも可能です。注視すべき単語や内容は**ハイライト表示**され、効率的に確認作業を行えます。

登録商標 KIBIT Mekiki
商標登録番号 第5829723号 第6551042号

